

木造住宅耐震診断および耐震改修工事並びに分譲マンション耐震診断の助成申請の受付を開始



市では、「災害に強いまちづくり」を実現するため、6月1日(金)から木造住宅耐震診断および耐震改修工事並びに分譲マンション耐震診断の助成申請の受付を開始します。

この制度は、昭和56年5月31日以前に建築または着工された木造住宅の耐震診断および耐震改修工事の費用並びに分譲マンションの耐震診断の費用の一部を助成する制度です。

平成24年度の助成申請の受付期間、助成棟数は、次のとおりです。

- ◎木造住宅耐震診断助成
受付期間 6月1日(金)～11月30日(金) 先着20棟
- ◎木造住宅耐震改修工事助成
受付期間 6月1日(金)～11月30日(金) 先着10棟
- ◎マンション耐震診断助成
受付期間 6月1日(金)～9月28日(金) 先着2棟

※いずれも受付時間は午前8時30分～午後5時

この制度を利用される方は、必ず耐震診断、耐震改修工事の契約、工事を実施する前に助成金交付申請を行ってください。

申請方法など詳しくは、建築住宅課窓口または市ホームページをご覧ください。

建築住宅課・内線60

生ごみの資源化推進のため、協力自治会を募集します

特設人権相談所を開設します

市では、焼却ごみの削減と生ごみの資源化を図るため、平成21年1月から一部の地区において、生ごみの回収・資源化事業を行っています。現在は、青山台自治会、若松第一・第二自治会、泉自治会のみなさんにご協力いただいています。

現在、1300世帯にご協力いただいています。場内に約3000世帯分の処理能力があるため、協力していただける自治会を募集します。

焼却施設の延命や適正な維持管理を行ううえでも、生ごみの資源化によるごみの減量を図っていきたく考えています。

※ご協力いただける場合、可燃ごみと生ごみの仕分けや生ごみ用の用具の管理が発生します。ご協力をお願いします。

回収した生ごみはクリーンセンター場内で処理し、出来た堆肥はご協力いただいている自治会の方々に、小・中学校の花壇などで活用されています。

現在、1300世帯にご協力いただいています。場内に約3000世帯分の処理能力があるため、協力していただける自治会を募集します。

この制度を利用される方は、必ず耐震診断、耐震改修工事の契約、工事を実施する前に助成金交付申請を行ってください。

申請方法など詳しくは、建築住宅課窓口または市ホームページをご覧ください。

市内の農家のお手伝い 援農ボランティアを募集します

あびこ型「地産地消」推進協議会では、市内農家のお手伝いをしていただくボランティアを募集します。援農ボランティアになるには：
①申込後、援農ボランティア実行委員が同行して、受入農家で農作業を5回体験活動する。
②申し込み多数の場合、多少の期間お待ちいただく場合があります。
※以前援農ボランティアとして活動され、その後中断された方も簡単な手続きで再開できますのでお問い合わせください。

市では、花と緑豊かなまちづくりを推進するため、道沿いの向こう三軒両隣を基本とした3～6軒のグループを対象に、花の苗を交付します。

花づくりを通じて、ご近所同士の顔合わせや交流を深めるなど、地域のコミュニティづくりを支援します。

主な申請条件
①植栽場所は、道から眺められる玄関まわり・塀など
②グループごとの申請で、上限1万円まで(申請は1回のみ)。申し込み方法、対象者、交付時期など詳しくは、電話でお問い合わせください。(随時受付)

申請先 公園緑地課・内線545

持ち物 ビニール手袋・園芸用スコップ・エプロン
費用 1500円
日時・場所 6月22日(金)午後1時30分～3時30分、湖北地区公民館
費用 2500円
お問い合わせ 7160-3711、7160-3722、terraces21@terraces21.com

古利根沼の自然へネイチャーイン
(湖北古利根沼芝原城址)
日時・場所 6月3日(日)午前9時30分(小雨実施)、湖北駅北口(正午ごろ湖北駅北口解散)
内容 古利根沼や芝原城址の景観や動植物をウォッチングしながら散策してみませんか。我孫子市環境レンジャーが案内します。